

廃品回収サービスのトラブル

「無料」のはずが6万円！！

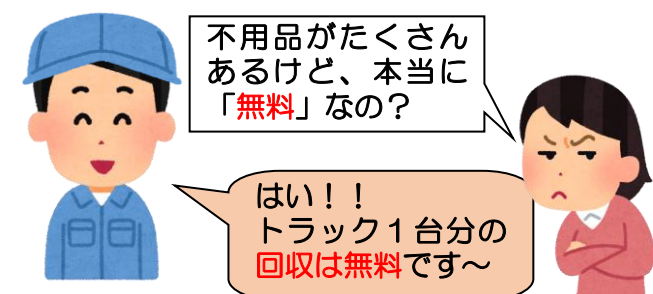
「**無料回収**」をうたって巡回している廃品回収業者に依頼しても**積み込み後に料金を請求**されるケースがあるので注意しましょう！

枚方市立消費生活センターへのご相談については、電話予約制です。

1 「**無料**」とアナウンスしながら巡回している業者を呼び止めた



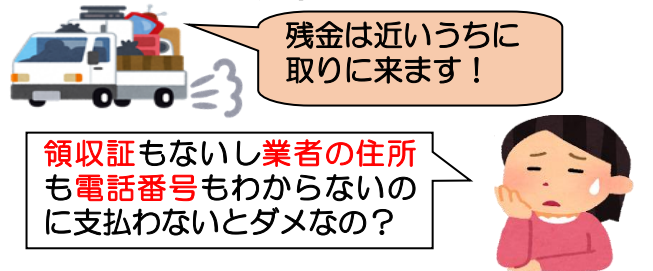
2 作業前に「**無料**」であることを確認した



3 不用品を積み終えたとたんに**6万円**を請求された



4 話が違っていると抗議するが、**しつこく請求された**ので、仕方なく手持ちの**3千円**を支払った



- 粗大ごみや不用品の処分は**ルール**に従って行いましょう。
処分について不明な場合は下記の連絡先にて確認しましょう。
(環境部減量業務室：☎072-849-7969)
- 一般廃棄物の収集・運搬は市町村の許可を受けた事業者しか行えません。安易に廃品回収業者に処分を依頼することは**トラブル**となる場合もあるので避けましょう。
- 困った時は消費生活センターにご相談ください。

* 「暮らしの赤信号」は、暮らしのリーダーをはじめ市民ボランティアの方々のご協力で配布しています。



着衣着火にご用心！ 毎年約 100 人の方が亡くなっています

これから寒くなり、ガスコンロでの鍋料理やストーブなどの暖房機器等で火を扱う機会が増えることが予想されます。空気の乾燥により火災が発生しやすい季節です。火を扱う際は以下のことに注意して着衣着火を防ぎましょう。

火に近づきすぎない

手を伸ばしたり、かがんだりすると、意図せず体が火に接近する可能性があります。

火力の調節とこまめな消火

調理の際は炎が鍋底からはみ出さないように気を付けてください。「ながら掃除」などはせず、火のそばで作業をするときは一度消火しましょう。



万が一、着衣着火が起きたら、脱ぐ・叩く・水をかけるなどして早急に消火してください。やけどを負った場合はすぐに水で冷やし、医療機関を受診してください。

服装に注意

袖口やすそが広がっている衣服、ストールなど垂れ下がるものは、火を扱う際には身に着けないようにしましょう。

火の周囲にも注意

風が吹くような場所は着火すると燃え広がり大変危険です。また、引火しやすい液体等が付着したままの服で火に近づかないでください。

●消費生活セミナー「損させません！お得な生活術」

～家庭でできるごみ減量の工夫も紹介～

日時：令和4年1月20日(木) 10:30～12:00
場所：枚方市立消費生活センター 研修室
講師：石けんを使いましょう枚方市民の会 福川妃路子さん
枚方市環境部減量業務室職員
対象：市内在住・在職・在学の方
参加費：無料
定員：20人（事前申し込み制、先着順）
手話/保育（1歳以上の未就学児）：
いずれも1月12日（水）までに要予約
申込：1月4日（火）10:00から
電話またはFAXで受付（072・844・2433）



●石けんキャンペーン

& 廃油回収(食用) 予定

日時：12月21日（火）
10:30～12:00
場所：市役所本館北側
（電話ボックス横）



※家庭用食用油のみ回収。
※容器はお持ち帰りいただきます。

【センターからのお願い】

新型コロナウイルス感染症に対する利用者の皆様の安全確保の観点から、当面の間、当センターへのご相談については、**電話予約制**とさせていただきます。

ご不便をおかけしますが、**まずはお電話（相談専用ダイヤル072-844-2431）**にて、ご連絡下さいますよう、ご理解・ご協力をお願い致します。



※『消費者ホットライン』は、全国共通の電話番号（188）で、消費生活センター等の消費生活相談窓口の存在や連絡先をご存知でない方に、お近くの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。